

発電所だより

平成26年1月発行 東北電力株女川原子力発電所総務部広報グループ 女川町塙浜字前田1 電話0225-53-3111 原子力の情報をホームページで公開しています。 <http://www.tohoku-epco.co.jp/>

1月号

《地域の皆さまから信頼いただける発電所を目指してまいります》

女川原子力発電所では、安全性向上に向けて、最新の知見を踏まえながら、地震・津波対策や重大事故への対応など、ハード・ソフト両面から継続的に取り組んでおります。

今後とも地域の皆さまからご安心いただけるよう安全対策に万全を期していくとともに、発電所へのご理解を得られるよう積極的な情報発信に取り組んでまいります。



《2号機の新規制基準への適合性審査申請に係る事前協議申し入れを行いました》

当発電所は、2号機の新規制基準への適合性審査申請について、平成25年12月26日に、宮城県ならびに女川町、石巻市へ安全協定に基づく事前協議の申し入れを行うとともに、翌27日に、原子力規制委員会に適合性審査申請を行いました。

今後、原子力規制委員会による審査へ真摯に対応し、立地自治体のご指導もいただきながら、発電所の安全確保に最善を尽くしてまいります。



1月9日から24日にかけて、定例の対話活動「こんにちは訪問」を実施し、発電所員が地域の皆さまへ「2号機の新規制基準への適合性審査申請」を中心にご説明しました。

地域の皆さまからは「東日本大震災以上の災害にも対応できるよう安全対策に万全を期してもらいたい」「丁寧に分かりやすく説明するとともに、地域の声をよく聞いてほしい」などのご意見をいただきました。

当発電所といたしましては、今回のような訪問活動等を通じ、地域の皆さまの声をしっかりと受け止め、今後の発電所運営に生かしてまいりたいと考えております。

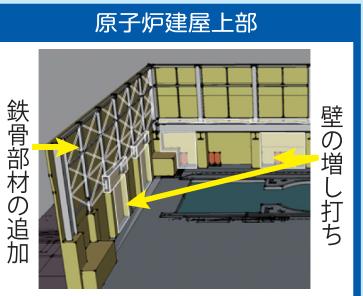
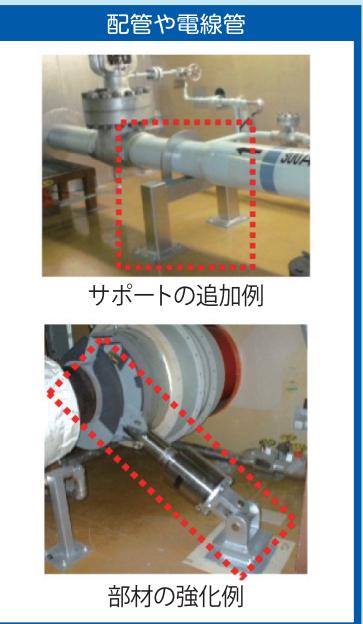


《基準地震動を1000ガルに見直しました》

3.11地震および4.7余震の際に観測された地震動が、耐震設計の基本となる基準地震動（580ガル）を一部の周期帯において上回っていました。

これらの地震も含めた最新の知見を踏まえ、従来よりさらに厳しい条件で評価を行った結果、基準地震動を1000ガルに見直すこととした。

現在、1000ガルに対して安全性を確保するための耐震工事を実施中です。



《「クリスマスドリーム」を開催しました》

12月14日に牡鹿中学校、15日には女川小学校において、今回で20回目となる「東北電力クリスマスドリーム」を開催し、両会場あわせて約150人の子どもたちが練習の成果を発表しました。

牡鹿中学校では、同校生徒による「合唱」「牡鹿復興太鼓」をはじめ、寄磯小学校「寄磯ソーラン」、大原小学校「獅子舞」、鮎川小学校「牡鹿七福神舞」などが披露されました。

また、女川小学校では、町内の小中学生によるオリジナルミュージカル「クリスマスの冒険—サンタの間違い探し」が上演されました。

子どもたちの熱演に会場からは惜しみない拍手が送られました。



《寄磯小学校の皆さんを対象に エネルギー出前講座を開催しました》

12月6日、寄磯小学校にて、同校児童と父母等約20人を対象としたエネルギー出前講座を開催しました。

当日は、教材を使って発電所からご家庭に電気が届くまでの道のりを紹介したほか、シャープペンシルの芯と乾電池で手作り電球を作る実験を通して電気について理解を深めていただきました。

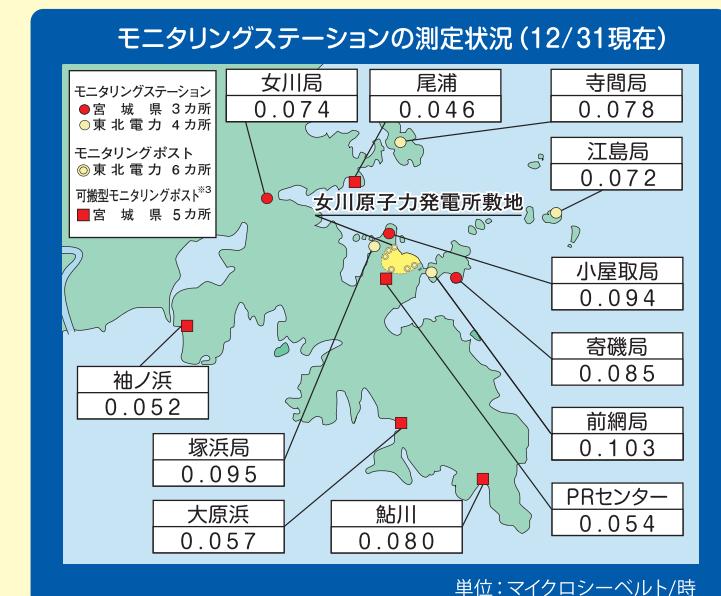
シャープペンシルの芯が光った瞬間には教室中に歓声が響き渡りました。



《女川原子力発電所周辺の放射線量は安定しています》

女川原子力発電所周辺の放射線はモニタリングポスト^{※1}やモニタリングステーション^{※2}で測定・監視しており、その測定値は宮城県および当社ホームページで公開しています。

発電所敷地内に設置してあるモニタリングポストの現在の測定値は、最大で0.069マイクロシーベルト/時程度で安定しており、健康に影響を与えるレベルではありません。



モニタリングポストの最小値と最大値		
平成23年	3月11日	0.027～0.064
	3月13日	1.8～21 ^{※4}
	7月1日	0.051～0.071
	8月1日	0.048～0.076
平成25年	9月1日	0.051～0.078
	10月1日	0.049～0.071
	11月1日	0.049～0.068
	12月1日	0.049～0.068
	12月31日	0.048～0.069

単位：マイクロシーベルト/時

- ※1 モニタリングポストは発電所敷地周辺の環境放射線を測定しています。女川原子力発電所の敷地境界には6基のモニタリングポストが設置されており、その最小値と最大値について、東北地方太平洋沖地震の発生日の値、それ以降で最大値が測定された日（平成23年3月13日）の値、至近6ヶ月の値を掲載しています。
- ※2 モニタリングステーションは環境放射線に加えて気象データを測定しています。
- ※3 宮城県では、震災により測定不能となっているモニタリングステーションの代替として、可搬型モニタリングポストによる測定を行っています。
- ※4 東京電力福島第一原子力発電所からの放射性物質の放出に伴い測定されたもので、測定された時間は約10分間です。

甘川原子力PRセンターからのお知らせ

子どもたちの力作をご覧ください ～「図画コンクール」作品展開催～

2月8日から16日まで、イオンスーパーセンター石巻東店（石巻市流留）に、一次審査を通過した200作品を展示します。

ぜひこの機会に、子供たちが一生懸命描いた想像力あふれる“海の生きものたち”をお楽しみください。



最優秀賞「海底清そう魚」